



育成塾通信 No.8 2020.9.14発行

育成塾とは、国立研究開発法人 科学技術振興機構による「科学技術イノベーションを牽引する傑出した人材の育成に向けて、理数・情報分野の学習等を通じて、高い意欲や突出した能力を有する小中学生を発掘し、さらに能力を伸長する体系的育成プランの開発・実施を行うことを支援」するジュニアドクター育成塾事業として、2019年から信州大学が採択されたものです。

第2期第1段階プログラム開講式 2020.8.1

2020年度第2期第1段階プログラムの開講式がオンラインにて開催されました

学部長 宮崎樹夫先生からご挨拶をいただきました。
「このジュニアドクターでの活躍を心から楽しみにしています。レボリューション（革命）のすすめをテーマに、“世の中の考えにとらわれない”“自分の扉を切り開く革命を起こすつもりで取り組んでほしい」とお話をいただきました。



村松浩幸先生からジュニアドクター育成塾についての説明がありました。「今年度の受講生45名の皆さんとオンラインではありますが、お互い学び合いオモシロイを形にしていってください」とお話がありました。



オンライン講座で使用する教材の一部を、受講生の皆さんにお送りしました



ご協力いただく先生方と学生スタッフの自己紹介の後、受講生45名の皆さんに自己紹介をしてもらいました。

- ・マイクロビットや化学の実験が楽しみです。
- ・プログラミングでロボットを動かしたい。
- ・プログラミングを頑張りたい。
- ・マイクロビットでより高度なプログラミングに挑戦したい。
- ・3Dプリンターがとても楽しみ。
- ・プログラミングのことを話せる友達をつくりたい。

など、これからの取り組みを楽しみにしている様子が感じられました。

14回講座を予定していますが、頑張っ取り組んでいきましょう！！





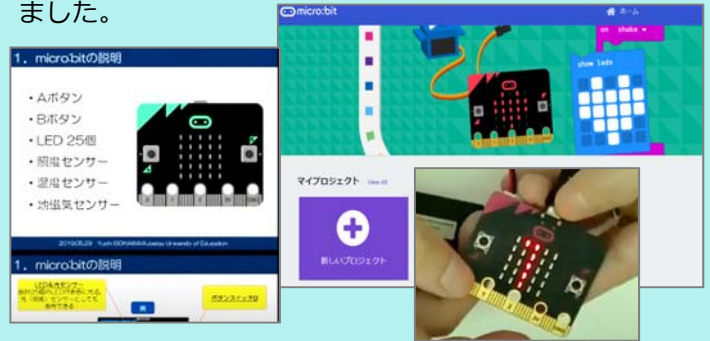
STEP 1 : 第1回オンライン講座 GoogleClassroom・チャット/micro:bit

開講式のあと森下先生よりGoogleClassroom・Googleチャットの説明、佐藤先生よりmicro:bitの講座がありました。

GoogleClassroomでは課題の提出方法、Googleチャットは受講生同士や先生方・学生スタッフとの情報交換や質問・連絡ができるので情報共有しながら活用していただきたいと思います。



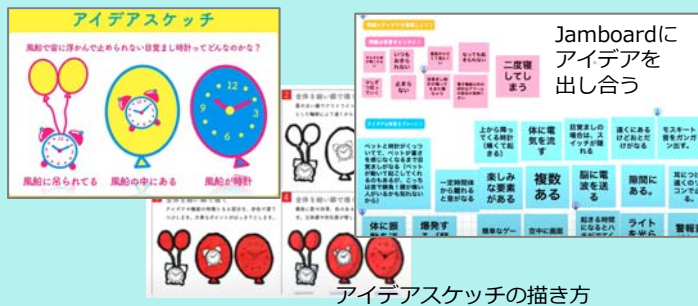
micro:bitの講座では、パソコンでプログラミングをし、micro:bitで動かすことをしました。受講生がグループになり、わからないところは質問し合いながら課題を進めました。



STEP 1 : 第2回オンライン講座 アイデアスケッチ・3D-CAD

蛭田直先生より「アイデアスケッチ」の講座がありました。ものづくりをする中でアイデアをスケッチ(絵)を通して発想していく方法について学びました。「時計を便利にしてみよう」をテーマに取り組みました。

茅野先生より「3D-CAD」の講座がありました。キーホルダーをデザインしながらTinkercadの操作を学び、オリジナルの作品をデザインしました。



STEP 1 : 第3回オンライン講座 micro:bit・KeyTouch

村松先生より「micro:bitでモータを動かそう」の講座がありました。グループになって受講生同士でミニ作品の紹介をしました。

アソビズム依田さん・阿部さんより「KeyTouch」の講座がありました。KeyTouchの作品を紹介し合いました。



編集後記

先行して開始した第2段階プログラムと共に、第2期のジュニアドクター講座も開始しました。最初からオンラインということで心配もされましたが、順調にスタートできました。画面越しですが、受講生の皆さんに会えて嬉しかったです。各自の取り組みの成果に期待です。

